

(8) 体操競技

- 1 期 日 体操競技 平成23年7月15日(金)～16日(土)
 新体操 平成23年7月13日(水)～14日(木)
- 2 会 場 体操競技 内原ヘルスパーク
 〒319-0315 水戸市内原町1384-2 TEL 029-259-6889
 新体操 石岡運動公園体育館
 〒315-0035 石岡市南台3-34-1 TEL 0299-26-7210
- 3 競技日程 別紙日程表による。

4 種別及び参加人数

種 別		監督	選手	予備登録 選手	参加都県数	小 計	合 計
成年男子	体操競技	1	4	0	8	40	184
成年女子	体操競技	1	4	0	8	40	
少年女子	体操競技	1	4	0	8	40	
少年女子	新体操	1	5	2	8	64	

5 競技上の規定及び方法

(1) (財)日本体操協会制定の競技規則による。

(2) 体操競技の競技方法

成年男女及び少年男子ともに1チームの選手は4名とし、各種目ごとにそれぞれ4名の選手が演技する。(4-3方式)

ア 成年(団体総合競技)

男子は、ゆか、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒の6種目の自由演技を行う。成績順位は、6種目の各ベスト3の得点総合計によって決定する。

女子は、跳馬、段違い平行棒、平均台、ゆかの4種目の自由演技を行う。成績順位は、4種目の各ベスト3の得点総合計によって決定する。

成年男子は、2009年版採点規則、体操技男子2011年度内規(2)及び男子体操競技情報18号までを適用する。

成年女子は2009年版採点規則・変更規則I及び女子体操競技情報17号までを適用する。

イ 少年(団体総合競技)

女子は、跳馬、段違い平行棒、平均台、ゆかの4種目の自由演技を行う。成績順位は、4種目の各ベスト3の得点総合計によって決定する。

少年女子は、2009年版採点規則・変更規則I及び女子体操競技情報17号までを適用する。

(3) 新体操の競技方法

ア 競技内容 少年女子 団体競技(リボン③ フープ②)
 個人競技(フープ・ボール・クラブ・リボン)

成績順位は、以下の合計得点によって決める。

団体競技の得点及び個人競技の得点（4種目4演技×1／4）の合計

少年少女は、2009－2011年新体操採点規則、平成23年度4月1日版ルール確認事項の内容を採用する。

イ 団体競技について

都県ごとに団体を編成し、演技者は5名とする。

ウ 個人競技について

個人競技の演技者として、団体の5名のうちから4名だけが出場できる。

(4) 同点・同順位の場合の関東ブロック予選通過チームの決定

(財)日本体操協会制定の予選順位決定方法により決める。

6 参加資格・所属都県及び選手の年齢基準

第66回国民体育大会関東ブロック大会「総則8. 参加資格・所属都県及び選手の年齢基準」に定めるもののほか、次による。

少年（競技）種別に参加できる選手は、平成8年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた中学3年生を含むものとする。また、競技種別などを重複して出場することはできない。

7 参加上の注意事項

選手は、定期健康診断はもとより競技会直前の健康診断などにより、適切な健康管理がなされたものとする。

8 参加・宿泊申し込み

第66回国民体育大会関東ブロック大会「総則9. 各競技の参加申し込み方法」及び宿泊要項による。

9 予選通過都県チーム数

成年男子 体操競技	成年女子 体操競技	少年女子 体操競技	少年女子 新体操
3	2	4	5

※体操競技少年男子は、国体ストレート出場

10 その他

(1) 伴奏音楽について

体操競技女子の競技における伴奏音楽はMD・CDによることとする。

新体操の競技における伴奏はMD・CDによることとする。

(2) 跳躍板について

跳馬は、スプリング式（ハード・ソフト）を使用する。（バネの取り外しはできない）

(3) ゆかフロアについて

ゆかフロアは、「スプリング式」を使用する。

(4) 予選通過チームに対し、「予選通過認定証」を授与する。